



令和4年度 第1回企画展

江戸名所四日めぐり

～南・西・北・東 日帰りたび～

2022年4月5日(火)～7月10日(日)

Part1 4月5日(火)～5月8日(日)

Part2 5月10日(火)～6月12日(日)

Part3 6月14日(火)～7月10日(日)

主催：静岡市

静岡市東海道広重美術館 (指定管理者 特定非営利活動法人ヘキサプロジェクト)

展覧会概要

徳川家康の入府以降、開発が進み大都市に成長した江戸の町には、地方から様々な理由・目的で人々が訪れています。本展では地方から訪れる人向けの宿が多かった馬喰町を起点に、日帰りで回れる江戸のスポットを東・西・南・北に分けて紹介した旅行案内図『江戸見物四日めぐり』を参考に、広重が描いた浮世絵で紹介します。

開館時間

午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)

入館料

一般520円(410円)
大学生・高校生310円(250円)
中学生・小学生130円(100円)
※静岡市在住または通学している中学生以下及び、
静岡市在住の70才以上の方は無料
※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料
※()は20名以上の団体料金

アクセス

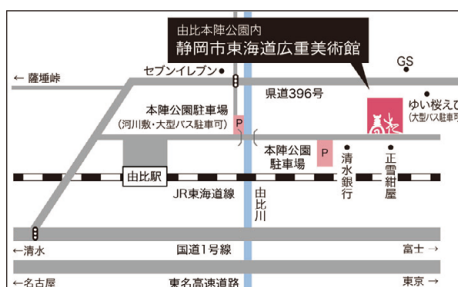
〈電車をご利用の場合〉

JR東海道本線「由比」駅下車後 徒歩25分、タクシー5分

〈お車をご利用の場合〉

東名高速清水ICから国道1号経由約20分

●美術館駐車場 21台(由比本陣公園 無料駐車場)

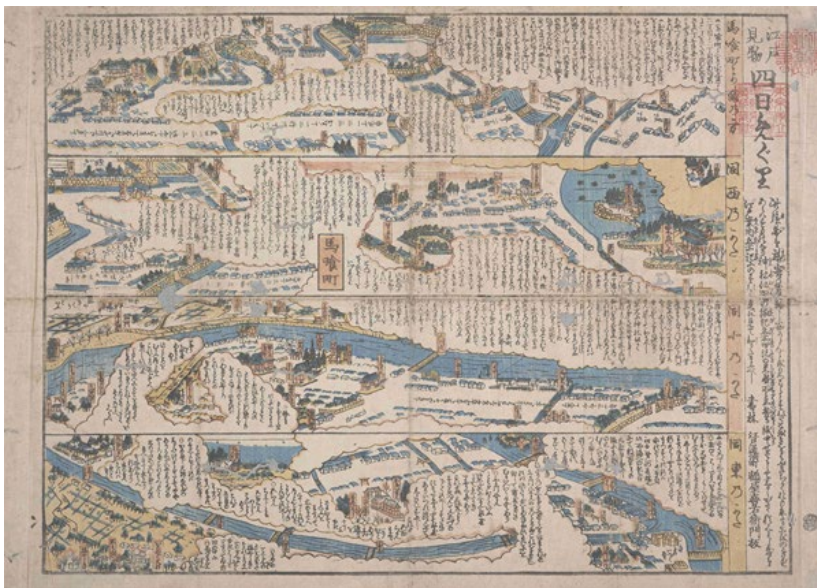


静岡市東海道広重美術館
SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

大展示室 江戸名所四日めぐり ～南・西・北・東 日帰りたび～

慶長六年(1603)に徳川家康が征夷大將軍に任官されて以降、江戸は日本の政治の中心として多くの人やモノが行き交う大都市へと成長し、18世紀頃には、人口が100万人を超える世界最大級の都市になったといわれています。

そんな大都市 江戸は観光都市でもあり、17世紀中ごろには地方から江戸を訪れる人向けの観光ガイドブック(地誌・案内書)が発行されています。本展では南・西・北・東の四つのルートに分けて、日帰りで効率よく四日間で江戸の町をまわるモデルプランを紹介したガイドマップ『江戸見物四日めぐり』を参考に、広重の描く江戸の名所絵を紹介します。江戸時代の旅人になったつもりで江戸巡りをお楽しみください。



『江戸見物四日めぐり』東京都立図書館蔵

起点



[Part3展示作品] 歌川広重
『名所江戸百景 馬喰甲初音の馬場』当館蔵

南の方



[Part3展示作品] 歌川広重
『名所江戸百景 増上寺塔赤羽根』当館蔵

西の方



[Part2展示作品] 歌川広重
『名所江戸百景 水道橋駿河臺』当館蔵

北の方



[Part3展示作品] 歌川広重
『名所江戸百景 浅草金龍山』当館蔵

東の方



[Part1展示作品] 歌川広重
『名所江戸百景 五百羅漢さゞお堂』当館蔵

小展示室 江戸の庶民も楽しんだ小旅行

環境も整い比較的旅に出やすくなった江戸時代、江戸に暮らす人々もまた諸国への旅を楽しみました。とはいえ、誰でも自由に旅に出られた訳ではなく、江戸を出て箱根や小仏、碓氷などの関所を通るためには通行手形が必要であり、また手形発行の許可が出るのは公用・商用の他、寺社参詣(信仰の旅)、湯治(医療の旅)、奉公や婚姻などに限られていました。

このような状況の中、気軽に旅を楽しめたのが、通行手形が不要で自由に往来できる関所手前の地域です。まだ自然の多く残る江戸郊外の名所や、少し足を延ばした現在の神奈川県にあたる江の島や鎌倉、箱根七湯などが江戸で暮らす人々が気晴らしに訪れる場所として人気を集めました。

そんな江戸に暮らす人たちの小旅行先となった名所の数々を浮世絵でお楽しみください。



[Part1展示作品] 歌川広重『玉川堤の花』当館蔵

※掲載の展示内容及び出展作品は都合により変更となる場合がございます。

関連企画：当館学芸員によるギャラリートーク

□ 日 時：4月17日(日)、5月22日(日)、6月26日(日) 13:00～13:30

□ 参加費：無料 ※入館料別途

- ・感染症対策のため、定員を10名とさせていただきます。
- ・定員を超えた場合、回数を分けての開催となります。
- ・ミュージアムショップにて整理券をお受取りいただき、開催時間になりましたらエントランスホールにお集まり下さい。

※状況によりイベントが変更になる場合がございます。詳細は美術館ホームページをご確認ください。

広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下6点のデジタルデータをご用意しております。

ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。

1



2



3



4



5



6



■作品およびクレジット

1. 展覧会ポスターイメージ …… © Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art
2. 歌川広重 …… 『名所江戸百景 馬喰早初音の馬場』 静岡市東海道広重美術館
3. 歌川広重 …… 『名所江戸百景 増上寺塔赤羽根』 静岡市東海道広重美術館
4. 歌川広重 …… 『名所江戸百景 水道橋駿河臺』 静岡市東海道広重美術館
5. 歌川広重 …… 『名所江戸百景 浅草金龍山』 静岡市東海道広重美術館
6. 歌川広重 …… 『名所江戸百景 五百羅漢さゞめ堂』 静岡市東海道広重美術館

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字乗せ等とは遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを明記の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただくため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

江戸名所四日めぐり

～南・西・北・東 日帰りたび～

広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

FAX.054-375-5321 E-mail: info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください

- ☐ 1. 展覧会ポスターイメージ © Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art
- ☐ 2. 歌川広重 『名所江戸百景 馬喰界初音の馬場』 静岡市東海道広重美術館
- ☐ 3. 歌川広重 『名所江戸百景 増上寺塔赤羽根』 静岡市東海道広重美術館
- ☐ 4. 歌川広重 『名所江戸百景 水道橋駿河臺』 静岡市東海道広重美術館
- ☐ 5. 歌川広重 『名所江戸百景 浅草金龍山』 静岡市東海道広重美術館
- ☐ 6. 歌川広重 『名所江戸百景 五百羅漢さゞめ堂』 静岡市東海道広重美術館

貴社名:

媒体名:

ご担当者名:

TEL:

FAX:

E-mail:

画像到着希望日: 月 日

掲載予定日(コーナー名): 月 日

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展できませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像トリミングや別の画像との合成、文字乗せ等は遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを明記の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただき、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

本美術館及び展覧会、イベント等をご紹介いただく際は、連絡をお願いします。

TEL.054-375-4454/FAX.054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp